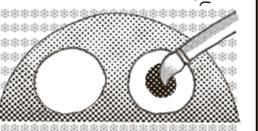


家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2022 ③ 志望校合格へ「実りの秋」を迎えよう

9月を迎え、中学受験生にとってはこれからが正念場です。これからの時期、どのように勉強に取り組んでいけばよいのでしょうか。麻布個人指導会のベテラン講師2名がアドバイスを送ります。参考にして受験勉強を軌道に乗せましょう。



横林 芳雄 講師
これまで送り出した受験生は延べ200名に達する。毎年、離開上位校へ合格者から巻き返して志望校合格へと導く手前にも定評がある。

算数 合格への力
「急がない、焦らない」
6年生は一通り新出単元の勉強が終わり、これから入試に向けて演習授業が中心になってきます。何より一番大事なのが問題を目的にして引き出しをいかに早く正確に使えるか問題文を整理して正確に読み取り、正しい解法を選ぶことができるかです。

模試を受ける前に テーマを決める
次は模試試験についてです。点数や偏差値などの結果に一喜一憂してしまいがちですが、折角頑張った受けたいからといって有効活用しないのはもったいないです。模試には毎回テーマを持って臨んでほしいと思います。今回は1分1秒無駄にせず、試験時間を使い切るという「計算ミスは絶対しない」という意識を持ってください。その意識を持ってください。その意識を持ってください。

国語 合格に向かおう
親子でがんばろう
夏休みが終わり、どの学年も徐々に塾の授業のペースが上がりますが、勉強のボリュームも増えます。また、2学期になると模試試験の回数も増えてきます。良い成績が取れるかどうか、目標は志望校に合格することです。忙しい中、時間を有効に使ってほしいです。模試試験は、学校の過去問をしっかりとやり切らなければなりません。模試試験は、学校の過去問をしっかりとやり切らなければなりません。

力をつけるには
手を動かすのが一番
6年生も低学年の受験生にも言えることですが、基本問題は確実に解けるレベルになっていくことが大切です。そのためには、問題を解くだけでなく、問題を解くための「力」をつけることが大切です。そのためには、問題を解くだけでなく、問題を解くための「力」をつけることが大切です。

過去問の準備
加えてみる
過去問演習に慣れていくには、いきなり第一志望校のものから取り組むのではなく、第2、第3志望校などを含めた押さえの学校から取り組むのがおすすめです。

受け終わったら
すぐ書き直し
受け終わったら直して、その日のうちにすぐ書き直してください。書き直しは、問題を解くだけでなく、問題を解くための「力」をつけることが大切です。そのためには、問題を解くだけでなく、問題を解くための「力」をつけることが大切です。

意味をつかめば漢字
も楽に覚えられます
漢字の勉強は、意味をつかめば楽に覚えられます。漢字の勉強は、意味をつかめば楽に覚えられます。漢字の勉強は、意味をつかめば楽に覚えられます。漢字の勉強は、意味をつかめば楽に覚えられます。

教務の現場から
「おにぎり」受検勉強
突然ですが皆さんおにぎりは好きですか?梅干し、昆布、鮭、おかつか……色々種類がありますが、誰も「これだけは外せない」というおにぎりがあると思います。当会には毎日おにぎりを食べているスタッフがいます。来る日も来る日もおにぎりばかりの食生活で果たして飽きないのか聞いてみました。すると「おにぎりの具を毎日変えているから飽きない」との返事。なるほど。



麻布個人指導会
創立36年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします
のべ6,000名以上の受験生を志望校へと送り出しています
入会の制約のない体験授業
指導料は完全な後払い
「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の専門家庭教師のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。」

麻布個人指導会
0120-14-3004
03-3440-1940
HPで最新情報更新中
麻布個人指導会 検索
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F